

《2007年分》

○著訳書○

1. 高岡 健 著. 引きこもり狩り, 芹沢俊介[編] アイ・メンタルスクール寮生死亡事件/長田塾裁判 引きこもり狩り(p.113-148); 雲母書房.
2. 高岡 健 著. 身体はなぜ抗うつ薬を食べ続けるのか, 鷺田清一, 萩野美穂, 石川 准, 市野川容孝[編集委員] 身体をめぐるレッスン3 脈打つ身体(p.49-73); 岩波書店.
3. 高岡 健 著. 自閉症論の原点 定型発達者との分断線を超える; 雲母書房.
4. 高岡 健 著. 近代の終わり 一少年法への遺制の混淆と新自由主義, 佐藤幹夫, 山本譲司[共編著] 少年犯罪厳罰化私はこう考える(p.222-239); 洋泉社.
5. 高岡 健 著. メンタルヘルスって・・・?, 藤本 豊, 高橋 一, 林 一好[編集代表] コメディカルスタッフのための精神障害 Q&A 生活支援ハンドブック(p.26-27); 中央法規.
6. 高岡 健 著. 教育現場での障害, 藤本 豊, 高橋 一, 林 一好[編集代表] コメディカルスタッフのための精神障害 Q&A 生活支援ハンドブック(p.76-77); 中央法規.
7. 高岡 健 著. 思春期の精神障害, 精神保健福祉白書編集委員会[編集] 精神保健福祉白書 2008年版 多様化するメンタルヘルスと2年目を迎える障害者自立支援法(p.168); 中央法規.
8. Ueki H.. Kasahara's scale of melancholic type personality as a short psychological test evaluating a personality trait for depressive, Marta A. Lange[Ed.] Leading-Edge Psychological Tests and Testing Research(p.159-171); Nova Science Publishers.
9. 植木啓文 著. 内因性精神病の予後学, 治療と症状改善に対するうつ病者の体験について, Max-Paul Engelmeier (1921-1993) Horst Mester (1934-1984) 飯田 眞, ライナー・テレ[編] 飯田 眞, 市川 潤[監訳] 多次元精神医学 チュービンゲン学派とその現代的意義(p.125-175, p.247-263, p.345-347, p.349-350); 岩崎学術出版社.
10. 伊藤宗親 著. アセスメントの基礎基本, 国立大学教育実践研究関連センター協議会 教育臨床部会[編] 新しい実践を創造する学校カウンセリング入門; 東洋館出版社.